

検査は匿名・無料、結果はその日のうちに 夜間HIV検査実施 HIV・梅毒抗体検査も月2回実施中

6月は東京都HIV検査・相談月間です。区では6月7日(水)に予約不要のHIV即日検査を実施します。

時 6月7日(水)午後4時～7時(所要時間約1時間)
場 城東保健相談所(大島3-1-3)
人 70人(先着順) 費 無料
内 匿名で検査を受けられ、相談もできます。結果は当日に口頭でお知らせします。診断書や証明書を発行しません。なお、判定保留となった場合は結果判明まで1週間程度かかります。※感染を心配するような機会から90日以上経過した後でないとき正しい結果が出ないためご注意ください。

同日直接会場へ
HIV・梅毒抗体検査・相談
月2回実施
区内では、令和4年、速報値

6/7(水)

新たに288件のHIV感染者/エイズ患者が報告されました。また、梅毒患者報告数は3,677件と感染症法に基づく調査開始以来最多で、前年と比べて男性は714件、女性は512件の増加となりました。特に20歳代の女性患者が急増しています。HIVも梅毒も、感染に気がつきにくい病気です。早期発見・早期治療のためにも感染者/エイズ患者がある方は、積極的に検査を受けることが大切です。区ではHIV・梅毒抗体検査を月2回実施しています。

禁煙外来治療費の一部助成 申込開始6月1日(木)

今年度も禁煙外来治療費の一部助成を実施します。詳細は区ホームページをご覧ください。

現在、禁煙治療に使用される一部医薬品が出荷停止となり、禁煙外来の新規受付を一時停止している医療機関があります。事前に医療機関へ治療を実施しているか、必ずご確認ください。

区内在住で20歳以上の方100人(申込順) ※すでに治療
助成上限額 1万円(1人1回限り)
助成金交付の条件
○登録後に治療を開始すること

世界禁煙デー・禁煙週間

5月31日(水)～6月6日(火)

喫煙を見直す機会に

毎年5月31日は、世界保健機関(WHO)が定める世界禁煙デーです。日本では5月31日から6月6日までを禁煙週間として、国民に禁煙の重要性を呼びかけています。喫煙や受動喫煙は、がん、心筋梗塞、脳卒中など多くの疾患と関連することが明らかになっています。これを機に喫煙という生活習慣を見直しましょう。

受動喫煙による健康への悪影響を未然に防止することを目的として、令和2年4月より改正健康増進法、東京都受動喫煙防止条例が施行されています。屋外・自宅でも周囲の方に受動喫煙させることのないよう配慮する義務があります。ご協力をお願いします。また、世界禁煙デー・禁煙週間にあわせて、たばこの健康への影響に関する資料



展示や配布を行いますので、ぜひお立ち寄りください。
時 5月29日(月)～6月2日(金)
場 区役所2階区民ホール
問 保健所健康推進課がん対策・地域医療連携係
☎(3647)5889
FAX(3615)7171

商店街ユニバーサルデザイン 意識啓発活動 参加者募集

ユニバーサルデザインを広めよう!すべての人にやさしいまちへ。区では、年齢・性別・国籍・障害の有無等にかかわらず、だれもが使いやすい安全で安心な環境を実現する、ユニバーサルデザインのまちづくりを目指しています。

障害のある方が安心して外出し買い物ができるよう、区内商店街にユニバーサルデザインの意識を広げる取り組みを実施しています。区では、この取り組みに参加したい方を募集しています。

年長児の親の家庭教育学級 前期コース1年生になったら

幼児の成長について理解を深め、小学校入学に向けての親の役割を学ぶ講座です。
時 6月17日～7月8日の土曜(全4回)午前9時45分～11時半
場 教育センター(東陽2-3-16) 区内在住の年長児の親20人(抽選)

費用 無料※一時保育利用の場合は100円(保育保険料)
内 親子のコミュニケーション、コーチング、発達障害の理解、小学校生活・放課後生活など
師 荻野留美子(NPO法人ハートフルコミュニケーション)、勝又絵美(NPO法人星槎教育研究所臨床心理士) ほか

区役所ホームページまたははがきに①講座名②氏名(ふりがな)③住所④電話番号⑤一時保育を希望する方や子どもを同伴する方は、子どもの氏名(ふりがな)・性別・生年月日を記入し、〒135-8383区役所地域教育課地域学習支援係へ
☎(3647)9676
FAX(3647)9274